

「小松市小中学生サミット」

令和3年度 11月23日(火・祝)サイエンスヒルズこまつ

テレビ小松で放映されます！ Komatsuチャンネル9CH
1/6(木)～1/12(水)「komaわいど」にて13時、21時に放送予定

「よりよい人間関係を築くためには」をテーマに

小中学生で話し合い、小松市の行動指針を決めました。



<小松市 いじめをなくすための行動指針>

★こころの目標

思いやり みんな平等 ～One for All, All for One～

★行動指針

- ・安心できる環境をつくってみんなで集まる
- ・相手の良さをみつけて、欠点を補い合う
- ・積極的に良いところを見つけ、相手に伝えよう



「小中学生サミット 当日の様子」

～各学校における今後の取り組み～

小学校

- 縦割り活動や縦割り遊びを今後も続け、いろいろな学年と関わる。
- 全校で気持ちの良いあいさつを心がける。
- 互いの良いところを見つけ、他者とあたたかく触れ合える活動をする。
- 安心できる環境づくりや相手の良さを認め合う取組を行う。
- サミットで決めたことを新聞やポスターにまとめ、校内に掲示したり、放送でお知らせしたりする。



中学校

- 相手の気持ちを考えて行動や発言ができるように、いじめに関する事例動画を作成し、それをもとに全校で話し合う時間をとる。
- 「人のよいところをどんどんみつけていこう」と全校に声かけをする。
- 「自己紹介カード」で生徒同士の相互理解を深める。
- 生徒会や各学年リーダー会で話し合い、全校での取組を決めて新たな実践をする。
- サミットで決めた行動指針を校内に掲示したり、ポスターを作成したりする。
- サミット通信を作成し、可能であれば小松市の小中学校全てに配付する。



教育長の言葉

みなさんに「自律」という言葉を教えます。自分から進んでやるということ。今日、皆さんが自分から一生懸命やっていることを嬉しく思います。周りで悲しんだり苦しんだりしている人がいる以上、「いじめ」をなくす努力はしないとイケません。人はそれぞれの思いが違っていいのです。「仁」というのは、相手の立場に立って物事を考えること。慈愛の心です。今日決めた行動指針は、みなさんの気持ちを添えた行動指針であってほしいと思います。